

いつくしみ



家族が見守る中での病棟リハビリ

特集

ご相談ください 足トラブル フットケア外来

CONTENTS

患者満足度調査報告

STOP THE 熱中症

今までと変わらない生活を送って頂けるように - 知っておきたい緩和ケア-

病院からのお知らせ

シリーズ職場紹介 「かお」の見える医療を 通所リハビリテーション「メイプル」

栄養科おすすめレシピ



特集

ご相談ください 足トラブル フットケア外来

当院では、本年2月10日(フットケアの日)にフットケア外来を開設致しました。

近年、足の健康についてとても注目されています。白癬(水虫)、胼胝(たこ)、鶏眼(ウオノメ)を含めると、一般人口の約50%に何らかの足病変があると言われています。また、様々な疾患の末期症状として足病変が現れるケースが多く、循環障害、腎臓病(透析患者)、糖尿病、皮膚疾患、整形外科疾患など病因が多岐にわたり、それらが互いに重複し非常に複雑な病態を呈する場合があります。フットケア外来ではチームで足病変に立ち向かいます。

足病変のある糖尿病患者に適切なケアを行う事で、下肢切断を85%回避できると報告している文献もあり、フットケアの有用性が示唆されています。

フットケア外来とは、まさに「足をケアする」外来であり、最終目標は「救肢・救趾~limb salvage=足の切断を避けること→歩行を守ること」にあります。

我々と一緒に足を守りましょう。

診療日：毎週水曜日 15時から (予約制)

※8月9日より毎週火曜日 14時からも診療いたします (予約制)

診療医師：横田 大介 (循環器内科)

柴田 祐充子 (外科)

問い合わせ先：外科外来

(月～土曜日対応。電話でのお問い合わせは、できれば午後をお願いします。)

足に関して気になる事がありましたらお気軽にご相談下さい。



当院フットケア外来受診患者内訳

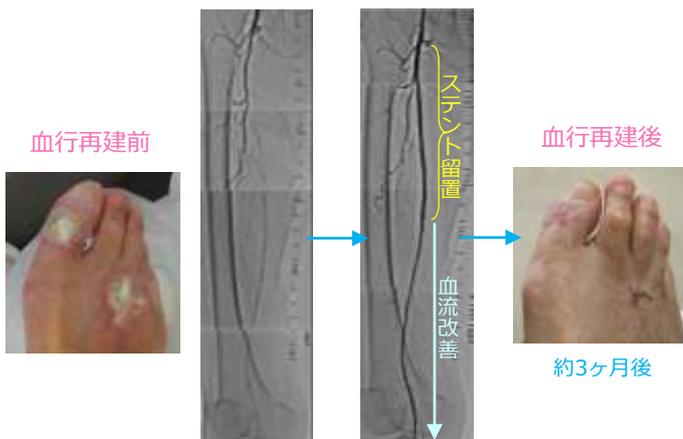
	2月	3月	4月	5月	6月
受診者数(のべ)	17	28	35	36	54
男女内訳	4:13	4:24	6:29	10:26	15:39
平均年齢	73.7	78.7	78.7	73.5	74.6
糖尿病	4	5	7	7	11
透析	2	1		1	1
関節リウマチ	3	3	4	4	6
閉塞性動脈硬化症 (含 血行再建後)	7	11	12	8	9
皮膚潰瘍・褥瘡	7	11	16	6	8
爪白癬・足白癬	2	1		4	5
陥入爪・巻き爪	5	4	3	4	6
爪甲肥厚		2	1	1	1
胼胝・鶏眼	5	5	9	12	29
下肢静脈瘤		1	2	4	6
レストレスレッグス症候群				2	1
その他		3	3	3	4

* 当院のフットケア外来で扱う疾患
 糖尿病性足病変(壊疽、壊死)の処置・予防
 閉塞性動脈硬化症
 透析患者の足病変の処置
 巻き爪・陥入爪
 胼胝(たこ)・鶏眼(ウオノメ)の処置
 白癬(水虫)・爪白癬(水虫)の治療
 リンパ浮腫
 下肢静脈瘤 など



巻き爪は3TO(VHO)と呼ばれる、ワイヤーを使用した痛くない爪矯正法も取り入れています。

閉塞性動脈硬化症による皮膚潰瘍症例



外科医長

柴田 祐充子

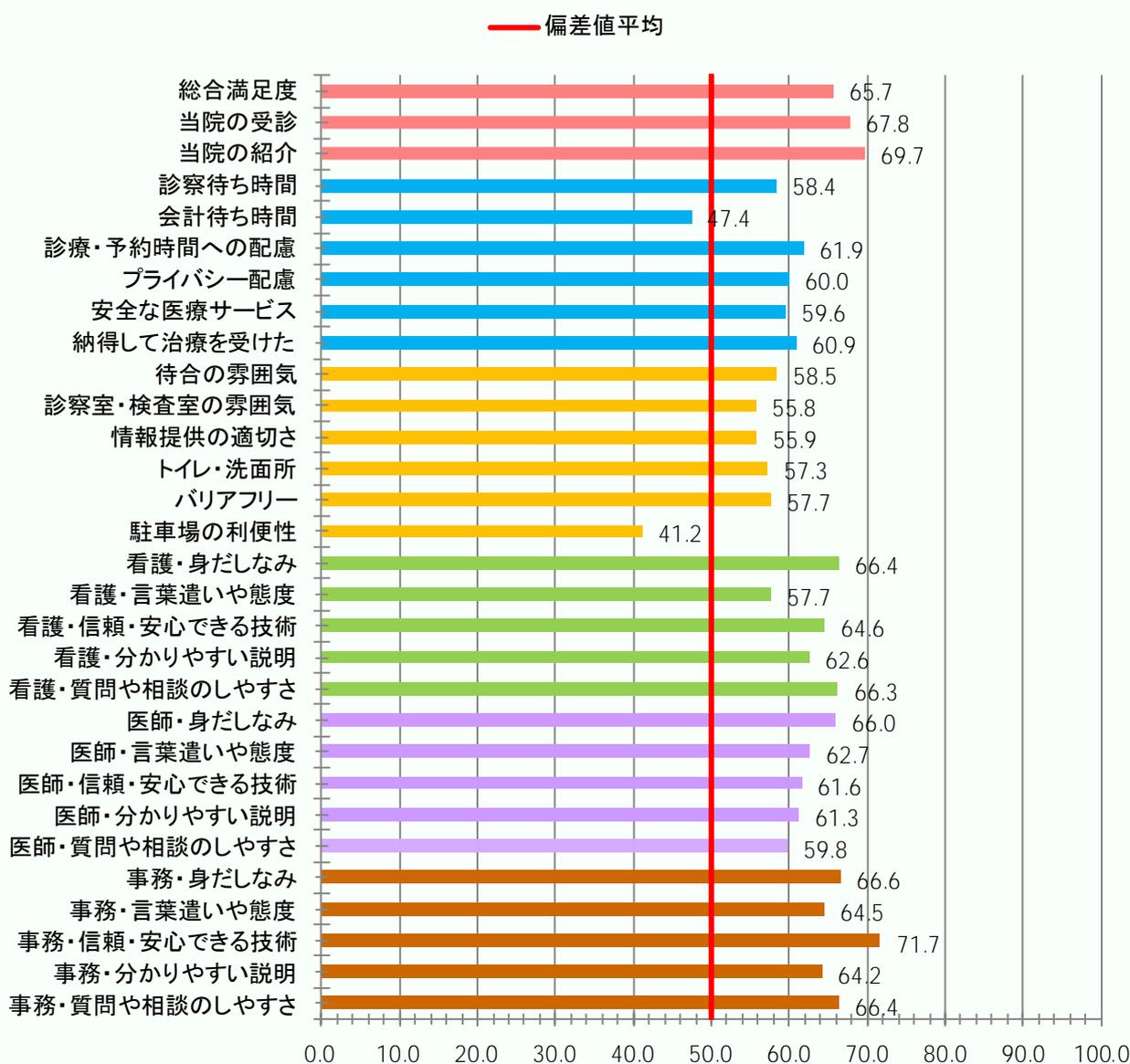
日本外科学会専門医
 日本小児外科学会専門医
 日本乳癌学会
 日本臨床外科学会
 日本内視鏡外科学会
 腹部救急医学会
 日本フットケア学会



患者満足度調査結果報告

外来

総合満足度は13病院中1位。当院の受診は1位、当院の紹介は3位。医師・看護師・コメディカルの接遇は高い評価をいただきましたが、会計待ち時間と駐車場の利便性については、前年度に引き続き改善に取り組んで欲しいと多くの患者さんからご意見をいただきました。



偏差値とは全体（全調査病院）の平均値を50にして計算し直し、相対的にどのくらいの位置にいるのかを示すものです。50よりも高ければ平均より上、50よりも低ければ平均より下ということになります。

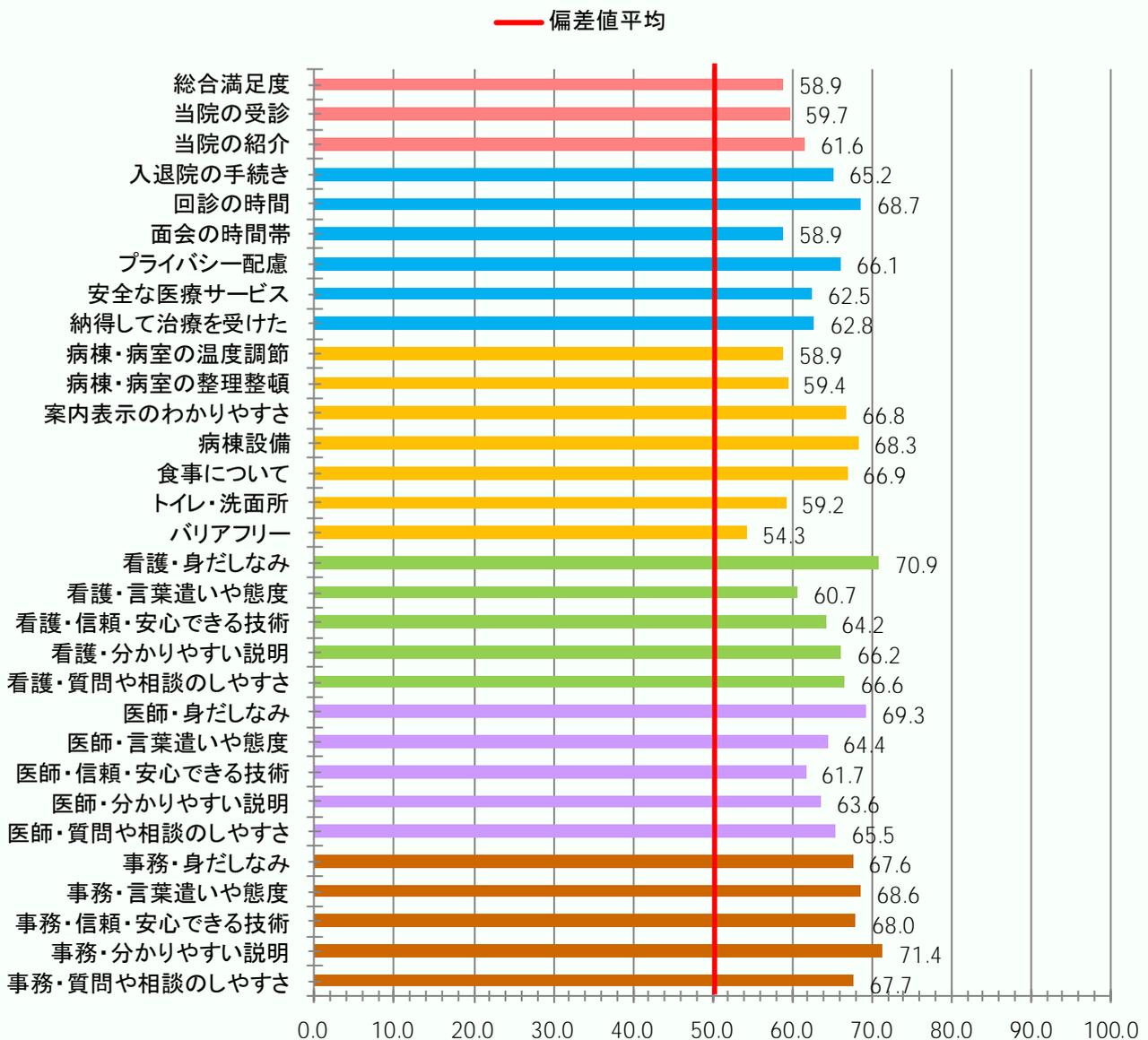
3月に実施した平成27年度 外来患者・入院患者アンケート結果を報告いたします。

外来は3月10日から20日間、入院は3月1日から1ヶ月間退院時にアンケートをお願いし、外来297人、入院119人の方から回答をいただきました。

このアンケートは（株）メディネットに委託し実施。外部機関でのアンケート評価実施により、多岐にわたる分析やギャップ比較、他の病院との比較が行われ、客観的に評価（ポイント評価と偏差値）を受け止めることができました。

入院

総合満足度は13病院中2位。当院の受診（是非受診したい、受診したい）当院の紹介（是非紹介したい、紹介したい）は1位。医療サービス、施設・設備・情報提供、医師・看護師・コメディカルの接遇すべてに高い評価をいただきました。



私達患者サービス推進委員会・マナーリーダー委員会は、患者さんが飯田病院で安心・快適に医療を受けられるよう努力してまいります。

STOP THE 熱中症

熱中症の季節到来です。熱中症とは、暑熱環境に対する適応障害で、本体は脱水による体温上昇とそれに伴う臓器不全、筋肉融解です。脱水で血液が濃縮し、粘稠（ドロドロ）になると内臓や筋肉を栄養する微小血管が閉塞し循環停止に陥り、臓器は機能不全に、筋肉は融解します。一時的、可逆的な軽症から不可逆的で臓器不全が後遺する重症型まで様々な病態があります。最近ではⅠ度、Ⅱ度、Ⅲ度の3段階に分類され、最重症のⅢ度（これは熱射病、日射病と慣用されています）では死亡率30%です。

主症状は、高熱、発汗異常（Ⅰ、Ⅱ度では多汗、Ⅲ度では消失）、めまい、強い眠気、失神、頭痛、嘔気、気分不快などです。暑熱環境が、暑い屋外にあることは想像に難くありません。しかし、高温多湿、無風の屋内にこそ好発し、これが落とし穴になります。屋内では、ひとと機械も発熱源です。我々の職場を例に取りますと、ひとと機械がひしめくナース・ステーション：詰所は容易にヒートアイランド化します。我々医師は様々な部署を巡回し詰所にたどり着くため、詰所では新参者です。新参者は、すぐさま異常環境を感知できます。しかし、もっぱら詰所に固定されるものは、朝の至適環境から暑熱環境への緩徐な移行は覚知できません。お年寄りの感覚鈍磨は周知ですが、緩慢な変化を見逃しがちなことは、年令にその別はありません。ちなみにこの季節、詰所にたどり着いたわたしの仕事はじめは、他でもないエアコン調節です。

熱中症予防、対策は、その存在と病態を予め知っておくことに尽きます。これさえ知っていれば、残った対策は、誰にも生得的ですが、敢えて申します。屋外であれば、暑熱環境からの一時的退避と休息です。屋内であれば空調、換気と遮光、こまめな衣服の着脱です。屋内外を問わず必須なのは、十分な水分、電解質の補給です。ここでスポーツドリンクの過信は禁物です。特に、その効用が強調されていますが、悪弊はあまり知られていません。これはペットボトル症候群とも言われ、スポーツドリンクは糖分が非常に高く、汎用（濫用）しますと糖尿病発症の引き金になります。適切な使用を心がけたいものです。

これら諸注意でも尚、変調を感じたら、火急は医療機関受診です。生還できれば事後的に理解はできますが、熱中症の渦中ではもうろうとしており、迅速、的確な判断は困難です。特に暑いこれからの季節、熱中症の危険がいたるところに常在していることを銘記ください。くれぐれも。



総合内科副部長

福岡 秀樹

日本外科学会専門医
日本外科学会指導医
日本消化器内視鏡学会
日本乳癌学会認定医
日本医師会認定健康スポーツ医
日本医師会認定産業医



今までと変わらない生活を 送って頂けるように

知っておきたい緩和ケア

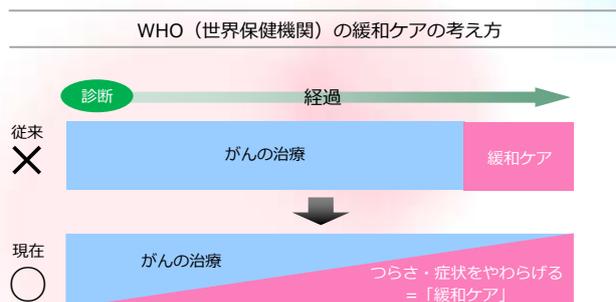


緩和ケア認定看護師
木下 直美

緩和ケアとは

緩和ケアという言葉を目にしたことはありますか？どんなイメージを持たれるでしょうか？「がん治療ができなくなったら行うケア」「がんの終末期にうけるケア」とイメージされる方も多いと思います。

緩和ケアとは体と心の“つらさ”を和らげ、がんに向き合う患者さんとその家族を支え、その人らしい生活を送ることができるようにお手伝いするケアです。また、がんの治療ができなくなってから始めるのではなく、がんと診断されたときから「つらさを和らげる＝緩和ケア」を始めることが大切だと言われています。早い段階から緩和ケアを受けた場合、生活の質（QOL）が改善され、予後にも良い影響があるという調査報告もあります。



“つらさ”に耳を傾けます

治療に伴うつらさは身体的なことだけでなく、これらの生活に対する不安や気持ちの落ち込みといった精神的なこと、仕事や医療費といった社会的なこと、どうして自分がこんな病気になったのか、人生の意味を問う霊的なことと多岐に渡ります。その方々の抱える“つらさ”に焦点を当て、一緒に対応策を考え、サポートしていければと思います。まずは、“つらさ”をお伝えください。また、近年がん治療の飛躍的な進歩により、手術療法、放射線療法、化学療法といった治療を組み合わせることもあり、その時々で治療を選択するケースが増えてきました。医師の説明だけでは治療を決められないとき、自分の生活を考えどれがベストの選択であるか迷っているといったご相談がありましたら、お伝えください。私は南3階病棟に所属し、週1回外科外来と入院中の患者さんとその家族の相談に伺っています。“つらさ”に耳を傾け、その方がその人らしく生活できる方法を一緒に考えていきたいと思っています。

病院からのお知らせ

第16回飯田病院いがぐり祭開催

第16回飯田病院いがぐり祭を開催いたします。

日時：10月16日（日） 10:00 ～ 15:00

内容：ドクター講演、健康チェック、コンサート、模擬店、縁日など

皆様と気軽にふれあえる企画をご用意しています。多くの皆様のお越しをお待ちしております。

糖尿病教室

日本人の食事や生活が豊かになるのに伴い、糖尿病患者さんは増加の一途を辿っています。糖尿病はできるだけ早く発見し、適切に治療することで、糖尿病ではない人と変わらない生活を送る事ができます。

飯田病院では、糖尿病や合併症について正しい知識を身につけていただくための糖尿病教室を開催しています。今年度は、初めて調理実習を行います。医師・栄養士・看護師が加わり料理をしながら糖尿病の食事を学びます。今回のテーマは「減塩」。塩分を控えてもおいしく食べられるポイントを、ぜひこの機会に体験してみませんか。

調理実習は事前に申し込みが必要で、8名までとなっています。早めに内科外来までお申し込み下さい。

～調理実習の詳細～

日時：10月30日（日） 9：00～13：30

場所：内科外来前に集合

持ち物：エプロン・三角巾（頭にかぶれる大きなハンカチでも良いです）

費用：実習費用800円（飯田病院糖尿病患者会さつき会に入会の方は670円）と
集団栄養指導料がかかります。

申込：内科外来 受付

定員：8名



～今後の糖尿病教室の予定～

日程	内容	担当
9月14日（水）	薬について・生活について	薬剤師・看護師
10月30日（日）	調理実習	栄養士
11月16日（水）	運動について・歯について	リハビリ・歯科衛生士
12月14日（水）	病気の時の食事など・フットケアについて	栄養士・看護師

飯田病院ロビーコンサート

第157回 7月30日 (土)	ジャズコンサート 早坂 紗知 (サククス) RIO (バリトンサククス) 永田 利樹 (ベース)	ブエノスアイレス国際ジャズフェスティバルにて日本人として初招待されるなど、南米を中心に活動。現在は東京を拠点として活動中です。
第158回 8月27日 (土)	ALBAチェロ四重奏団 町田 妙子 野村 奈美 白神 あき絵 松 穰	ALBAチェロ四重奏団が5年ぶりにロビーコンサートに出演されます。残暑の夜はチェロの音色に癒されてみませんか。
第159回 9月24日 (土)	Eurasia ～桑原利彦と音楽仲間たち～ 桑原 利彦 (ギター & ウクレレ) 黒田 かなで (ヴァイオリン) 他	飯田市のみならず、県内、全国と活動され、当院でも毎回様々なメンバーと共演され、バラエティに富んだステージをお送りしている桑原さんが登場します。今回はヴァイオリンの黒田さんを含む豪華メンバーで出演されます。

いずれも、開場18:00、開演18:30、入場無料となっております。

ご家族、ご友人お誘い合わせてお気軽にご来場ください。出演者等の都合により日時が変更になる場合があります。詳しくは飯田病院までお問い合わせください。

いいだ人形劇フェスタ2016 上演のご案内

日時：8月7日（日）10：00開演

場所：飯田病院エントランスホール

出演：「でんでんむし」

人形劇：いたずらねずみ 大型紙しばい：きつねのお客様

子どもさんから大人まで多くの皆様のお越しをお待ちしております。



人間ドック室移転

平素は当院人間ドックをご利用いただき誠にありがとうございます。

5月より人間ドック室が北棟1階売店斜め向かいに移動しております。お間違えないようよろしくお願い申し上げます。



「かお」の見える 医療ま

シリーズ
職場紹介 No.12

通所リハビリテーション

メイプル



通所リハビリテーション メイプル管理者

山田 達朗

平成16年、社会福祉法人楓会にてパワーリハビリ機器で運動ができる「デイサービスセンター メイプル」が開設され、以来多くの方にご利用いただきましたが、本年4月に社会医療法人栗山会へと母体が変わり、さらにリハビリに重点をおいた、『通所リハビリテーション メイプル』として生まれ変わりました。

通所リハビリテーションは、在宅生活をされているご利用者さんが、主治医の指示のもと理学療法・作業療法その他必要なリハビリテーションを受けられる、通いのサービスです。運動障害や認知症を有する方の心身機能の回復および自立した日常生活を目的としたもので、ご利用者さんが健康で明るく、いきいきとした生活を送るためのお手伝いをさせていただきます。日帰りでのご利用となり、内容は送迎・リハビリ・食事・入浴・各種レクリエーション等を行います。

現在利用者定員33名で月曜日から土曜日まで営業しています。単なるリハビリテーションの場としてだけでなく、プログラムを通して心身機能の維持・向上を図りつつ、楽しみ・生きがいにつながるような、温かなふれ合いの場として、地域の皆様のお役に立てればと思っております。

5月下旬からは新たに1時間～2時間の短時間のリハビリも始めます。体調チェックや、ご利用者さんに合わせた個別リハビリを提供させていただきます。ご自宅での日常生活を大きく変えることなく、時間を有効に使ったりハビリが可能となります。

ご相談等ございましたらお気軽にお問い合わせください。

問い合わせ先

通所リハビリテーション メイプル TEL 0265-56-8735

枝豆たらこ御飯

栄養科
おすすめ
レシピ

いよいよ夏本番です。夏バテしていませんか？『畑の肉』と言われるほど、たんぱく質を豊富に含む大豆。枝豆は大豆が成熟する前に収穫されたものであるため、栄養価が高い野菜といえます。その中の1つ、ビタミンB1は消化液の分泌を促し、糖質をエネルギーに変えるのを助けるため、スタミナ不足解消に効果があると言われています。枝豆とたらこの色合いもきれいで、食欲をそそる一品です。



材料（4人分）

材料	分量(4人分)
ごはん	2合
だし昆布	少々
酒	小さじ2弱
枝豆(むき身)	60g
たらこ(甘塩)	60g

エネルギー・・・383kcal たんぱく質・・・12.6g 脂質・・・2.4g 食塩・・・0.7g （1人分あたり）

【作り方】

- ① 米は洗って炊飯器で水加減をし、だし昆布と酒を入れて炊きます。
- ② 枝豆は塩ゆでして豆を出しておきます。
- ③ たらこはオーブン(魚焼グリルやトースターでも可)で焼き、ほぐしておきます。
- ④ 炊き上がった御飯に②③を混ぜて出来上がりです。



調理担当者より一言！！

- ・たらこをしっかり焼くと、生臭さがなくなりますよ。

栄養士 林



飯田病院 外来診療予定表

平成28年7月現在

診療科		月	火	水	木	金	土	
内科	①		羽生修治		高木隆助	羽生修治	(交替制)	午後休診
	②	原重樹	原重樹	千葉恭	糖尿病外来	唐澤光治		
	③	横田大介	横田大介	唐澤光治	唐澤光治	横田大介		
	④	千葉隆一	渡部秀雄	渡部秀雄	千葉隆一	渡部秀雄		
	⑤	糖尿病外来	福岡秀樹	福岡秀樹	山路研二	山路研二		
	⑥	原栄志	佐々木成人	千葉隆一	原栄志	佐々木成人		
	⑦	高木隆助	後藤由也	羽生修治	佐々木成人	後藤由也		
神経内科		近藤恭史 (信大)	羽生修治	関島良樹 (信大)		羽生修治	(交替制)	午後休診
外科	①		田中穂積		田中穂積	田中穂積		午後休診 月・水・土曜休診
	②		森田誠市		森田誠市	森田誠市		
	③		柴田祐充子		柴田祐充子	柴田祐充子		
整形外科	①	鈴木健太郎		鈴木健太郎		鈴木健太郎	田中厚誌 (信大)※	午後休診 火・木曜休診 ※土曜要電話確認
	②	矢嶋秀明		矢嶋秀明		矢嶋秀明		
	③	小林貴幸		小林貴幸		小林貴幸		
眼科	①	浅井裕子	浅井裕子	浅井裕子	浅井裕子	中澤哲治	(交替制)	
	②	中澤哲治		中澤哲治	中澤哲治			
泌尿器科		梅田俊一	深澤瑞也 (山梨大)	梅田俊一		神家満学 (山梨大)		午後休診 木・土曜休診
精神科		小宮山徳太郎 松本武典 松田あずさ	小宮山徳太郎 木下守	南風原泰 柿田充弘 松田あずさ	神庭靖子 杉浦琢 松本武典	南風原泰 柿田充弘	(交替制)	土曜午後休診
耳鼻咽喉科		堀口茂俊	堀口茂俊		堀口茂俊		堀口茂俊	土曜日予約制
上部内視鏡		福岡秀樹	原栄志	(交替制)	(交替制)	原栄志	市瀬博	
下部内視鏡			原栄志	(交替制)	伊東一博	原栄志 伊東一博		
阿智診療所		羽生修治	(交替制)	原重樹	福岡秀樹	千葉隆一		午後休診 土曜日休診

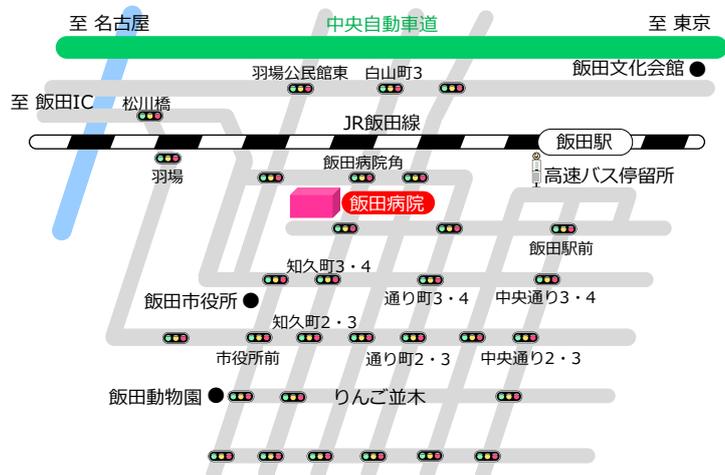
※ 内科、神経内科、外科、整形外科、眼科、泌尿器科、耳鼻咽喉科は午前11:00までの受付となります。

※ 土曜日午後は全科休診となります。



〒395-8505 長野県飯田市大通1丁目15番地
 TEL 0265-22-5150 FAX 0265-22-3988
 URL <http://www.iida.or.jp/>
 医療連携課 (月～土 8:30～17:30)
 TEL 0265-56-0031 FAX 0265-56-0032

- ◎ J R 飯田線 飯田駅より徒歩5分 (約300m)
- ◎ 中央自動車道 飯田I.Cより車で10分 (約5km)
- ◎ 飯田市市民バス 飯田病院前バス停下車
- ◎ 信南交通 飯田病院前バス停下車
飯田病院角バス停下車



広報誌 平成28年夏号 (第50号)
 ■発行 社会医療法人栗山会
 ■編集 広報委員会